

平成22年度決算報告書

1. 財務諸表

貸借対照表

平成23年3月31日現在

(単位：円)

科 目	22年度(A)	21年度(B)	増減(A)-(B)
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	54,588,586	36,810,046	17,778,540
未収金	2,911,449	3,640,217	▲ 728,768
前払金	3,099,448	7,592,726	▲ 4,493,278
仮払金	0	0	0
流動資産合計	60,599,483	48,042,989	12,556,494
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	56,677,645	52,738,300	3,939,345
役員退職慰労引当資産	4,979,016	3,627,036	1,351,980
減価償却引当資産	10,967,169	10,967,169	0
地域振興事業積立資産	323,037,333	413,000,000	▲ 89,962,667
運営強化積立資産	1,000,194,443	1,000,165,999	28,444
60周年事業積立資産	20,000,000	20,000,000	0
特定資産合計	1,415,855,606	1,500,498,504	▲ 84,642,898
(2) その他固定資産			
什器備品	31,316,597	34,158,906	▲ 2,842,309
投資有価証券	480,000	480,000	0
敷 金	210,000	210,000	0
その他固定資産合計	32,006,597	34,848,906	▲ 2,842,309
固定資産合計	1,447,862,203	1,535,347,410	▲ 87,485,207
資産合計	1,508,461,686	1,583,390,399	▲ 74,928,713
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	557,763	1,358,841	▲ 801,078
預り金	914,476	1,750,325	▲ 835,849
賞与引当金	11,178,667	10,682,533	496,134
流動負債合計	12,650,906	13,791,699	▲ 1,140,793
2. 固定負債			
退職給付引当金	56,677,645	52,738,300	3,939,345
役員退職慰労引当金	4,979,016	3,627,036	1,351,980
固定負債合計	61,656,661	56,365,336	5,291,325
負債合計	74,307,567	70,157,035	4,150,532
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	1,000,194,443	1,000,165,999	28,444
指定正味財産合計	1,000,194,443	1,000,165,999	28,444
(うち特定資産への充当額)	(1,000,194,443)	(1,000,165,999)	(28,444)
2. 一般正味財産	433,959,676	513,067,365	▲ 79,107,689
(うち特定資産への充当額)	(354,004,502)	(443,967,169)	(▲ 89,962,667)
正味財産合計	1,434,154,119	1,513,233,364	▲ 79,079,245
負債及び正味財産合計	1,508,461,686	1,583,390,399	▲ 74,928,713

正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位：円)

科 目	22年度(A)	21年度(B)	増減(A)-(B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 特定資産運用益	8,672,524	10,750,191	▲ 2,077,667
② 受取入会金	300,000	600,000	▲ 300,000
③ 受取会費	292,840,000	298,555,000	▲ 5,715,000
④ 雑収益	1,657,000	9,170,000	▲ 7,513,000
経常収益計	303,469,524	319,075,191	▲ 15,605,667
(2) 経常費用			
① 事業費			
提言、要望、実現事業費	106,087,555	79,790,723	26,296,832
調査研究費	106,573,531	67,022,845	39,550,686
啓発事業費	52,707,550	46,814,696	5,892,854
交流事業費	19,022,079	14,902,765	4,119,314
新規事業支援事業費	0	8,662,365	▲ 8,662,365
事業費計	284,390,715	217,193,394	67,197,321
② 管理費	98,186,498	98,166,582	19,916
経常費用計	382,577,213	315,359,976	67,217,237
当期経常増減額	▲ 79,107,689	3,715,215	▲ 82,822,904
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	—	—	—
経常外収益計	—	—	—
(2) 経常外費用	—	—	—
経常外費用計	—	—	—
当期経常外増減額	—	—	—
当期一般正味財産増減額	▲ 79,107,689	3,715,215	▲ 82,822,904
一般正味財産期首残高	513,067,365	509,352,150	3,715,215
一般正味財産期末残高	433,959,676	513,067,365	▲ 79,107,689
II 指定正味財産増減の部			
特定資産運用益	7,626,372	7,963,524	▲ 337,152
一般正味財産への振替額	▲ 7,597,928	▲ 8,290,191	692,263
当期指定正味財産増減額	28,444	▲ 326,667	355,111
指定正味財産期首残高	1,000,165,999	1,000,492,666	▲ 326,667
指定正味財産期末残高	1,000,194,443	1,000,165,999	28,444
III 正味財産期末残高	1,434,154,119	1,513,233,364	▲ 79,079,245

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法によっている。

その他の有価証券……総平均法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品……定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金……賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上している。

退職給付引当金……期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

役員退職慰労引当金……役員退職慰労金の支給に備えるため、期末要支給額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	52,738,300	5,347,345	1,408,000	56,677,645
役員退職慰労引当資産	3,627,036	1,351,980	0	4,979,016
減価償却引当資産	10,967,169	0	0	10,967,169
地域振興事業積立資産	413,000,000	510,037,333	600,000,000	323,037,333
運営強化積立資産	1,000,165,999	300,058,444	300,030,000	1,000,194,443
60周年事業積立資産	20,000,000	0	0	20,000,000
合 計	1,500,498,504	816,795,102	901,438,000	1,415,855,606

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
退職給付引当資産	56,677,645	—	—	(56,677,645)
役員退職慰労引当資産	4,979,016	—	—	(4,979,016)
減価償却引当資産	10,967,169	—	(10,967,169)	—
地域振興事業積立資産	323,037,333	—	(323,037,333)	—
運営強化積立資産	1,000,194,443	(1,000,194,443)	—	—
60周年事業積立資産	20,000,000	—	(20,000,000)	—
合 計	1,415,855,606	(1,000,194,443)	(354,004,502)	(61,656,661)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	59,091,745	27,775,148	31,316,597
合 計	59,091,745	27,775,148	31,316,597

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
第271回利付国債(10年)	299,778,332	309,804,300	10,025,968
第26回変動利付国債(15年)	199,911,111	198,680,000	▲ 1,231,111
第296回利付国債(2年)	100,000,000	99,910,000	▲ 90,000
第296回利付国債(2年)	99,925,333	99,910,000	▲ 15,333
21年第13回愛知県公債(5年)	200,000,000	200,840,000	840,000
21年第12回愛知県公債(10年)	99,976,000	101,240,000	1,264,000
22年第8回静岡県公債(10年)	100,000,000	98,180,000	▲ 1,820,000
合 計	1,099,590,776	1,108,564,300	8,973,524

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
特定資産運用益計上による振替額	7,597,928
合 計	7,597,928

7. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

① 退職給付債務	▲ 56,677,645
② 会計基準変更時差異の未処理額	—
③ 退職給付引当金(①+②)	▲ 56,677,645

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

① 勤務費用	5,347,345
② 会計基準変更時差異の費用処理	—
③ 退職給付費用(①+②)	5,347,345

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末要支給額を基礎として計算している。

財産目録

平成23年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
現金手許有高	513,710	
普通預金 三菱東京UFJ銀行大津町支店	54,074,876	
現金預金合計	54,588,586	
未収金 国債利金ほか	2,911,449	
前払金 JR回数券ほか	3,099,448	
流動資産合計		60,599,483
2. 固定資産		
(1) 特定資産		
退職給付引当資産		
定額貯金 ゆうちょ銀行名古屋中日ビル内郵便局	20,000,000	
普通預金 みずほ銀行名古屋支店	36,677,645	
退職給付引当資産合計	56,677,645	
役員退職慰労引当資産		
普通預金 みずほ銀行名古屋支店	4,979,016	
役員退職慰労引当資産合計	4,979,016	
減価償却引当資産		
普通預金 みずほ銀行名古屋支店	10,967,169	
減価償却引当資産合計	10,967,169	
地域振興事業積立資産		
第296回利付国債(2年)	100,000,000	
第296回利付国債(2年)	99,925,333	
定額貯金 ゆうちょ銀行名古屋中日ビル内郵便局	80,000,000	
普通預金 三菱東京UFJ銀行大津町支店	43,000,000	
普通預金 三井住友銀行名古屋支店	112,000	
地域振興事業積立資産合計	323,037,333	
運営強化積立資産		
第271回利付国債(10年)	299,778,332	
第26回変動利付国債(15年)	199,911,111	
21年第12回愛知県公債(10年)	99,976,000	
21年第13回愛知県公債(5年)	200,000,000	
22年第8回静岡県公債(10年)	100,000,000	
定額貯金 ゆうちょ銀行名古屋中日ビル内郵便局	100,000,000	
普通預金 三井住友銀行名古屋支店	529,000	
運営強化積立資産合計	1,000,194,443	
60周年事業積立資産		
普通預金 三菱東京UFJ銀行大津町支店	20,000,000	
60周年事業積立資産合計	20,000,000	
特定資産合計	1,415,855,606	
(2) その他固定資産		
什器備品 パーテーションほか	31,316,597	
投資有価証券 ㈱国際デザインセンター株式	480,000	
敷金 駐車場敷金	210,000	
その他固定資産合計	32,006,597	
固定資産合計		1,447,862,203
資産合計		1,508,461,686
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金 通信費ほか	557,763	
預り金 源泉所得税ほか	914,476	
賞与引当金	11,178,667	
流動負債合計	12,650,906	12,650,906
2. 固定負債		
退職給付引当金	56,677,645	
役員退職慰労引当金	4,979,016	
固定負債合計		61,656,661
負債合計		74,307,567
正味財産		1,434,154,119

2. 収支計算書

平成22年度 収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A)-(B)	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①特定資産運用収入	9,000,000	8,605,191	394,809	
②入金収入	3,000,000	300,000	2,700,000	
③会費収入	295,060,000	292,840,000	2,220,000	
④雑収入	2,000,000	1,657,000	343,000	
事業活動収入計(イ)	309,060,000	303,402,191	5,657,809	
2. 事業活動支出				
①事業費支出				
提言、要望、実現事業費支出				
経済政策および税制に関する提言支出	6,400,000	3,925,756	2,474,244	
空港の整備・強化支援支出	13,700,000	12,453,090	1,246,910	
新技術・先端的企业誘致支出	1,000,000	979,597	20,403	
文化・観光事業の推進支出	11,600,000	13,894,060	▲ 2,294,060	
中部の社会資本整備・強化の促進支出	7,600,000	5,646,767	1,953,233	
会議費支出	9,600,000	9,110,307	489,693	
通信費支出	1,800,000	1,181,359	618,641	
旅費交通費支出	2,700,000	1,144,280	1,555,720	
資料費支出	900,000	885,843	14,157	
人件費支出	57,300,000	54,011,734	3,288,266	
雑支出	250,000	14,438	235,562	
提言、要望、実現事業費支出計(a)	112,850,000	103,247,231	9,602,769	
調査研究事業費支出				
中部の産業・科学・技術の振興支出	9,000,000	3,908,554	5,091,446	
持続可能な地域づくり支出	1,000,000	455,866	544,134	
自立型社会の形成に向けた活動支出	4,000,000	1,965,269	2,034,731	
環境・資源・広域防災への対応支出	34,000,000	43,103,268	▲ 9,103,268	注1
会議費支出	11,800,000	11,387,889	412,111	
通信費支出	2,200,000	1,194,769	1,005,231	
旅費交通費支出	2,700,000	1,379,350	1,320,650	
資料費支出	600,000	491,154	108,846	
人件費支出	47,800,000	39,753,836	8,046,164	
事務機等賃借料等支出	450,000	192,780	257,220	
雑支出	200,000	14,438	185,562	
調査研究事業費支出計(b)	113,750,000	103,847,173	9,902,827	
啓発事業費支出				
会員サービス拡充支出	24,000,000	22,180,140	1,819,860	
時宜に応じた講演会開催等支出	4,000,000	2,247,516	1,752,484	
団体対策費支出	1,500,000	1,414,814	85,186	
会議費支出	3,900,000	3,644,117	255,883	
通信費支出	1,600,000	852,522	747,478	
旅費交通費支出	700,000	379,780	320,220	
資料費支出	350,000	64,028	285,972	
人件費支出	22,800,000	20,827,353	1,972,647	
雑支出	200,000	26,775	173,225	
啓発事業費支出計(c)	59,050,000	51,637,045	7,412,955	

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A)-(B)	備考
交流事業費支出				
関係機関・関係団体との懇談支出	5,300,000	3,133,251	2,166,749	
国際交流事業費支出	3,600,000	3,891,493	▲ 291,493	
会議費支出	3,600,000	3,188,612	411,388	
通信費支出	800,000	392,924	407,076	
旅費交通費支出	550,000	308,330	241,670	
資料費支出	350,000	64,778	285,222	
人件費支出	8,500,000	7,591,571	908,429	
雑支出	200,000	5,775	194,225	
交流事業費支出計(d)	22,900,000	18,576,734	4,323,266	
(a+b+c+d)事業費支出計(ロ)	308,550,000	277,308,183	31,241,817	
②管理費支出				
役職員給与支出	28,800,000	24,494,374	4,305,626	
退職給付支出	0	1,408,000	▲ 1,408,000	
福利厚生費支出	19,800,000	17,878,558	1,921,442	
会議費支出	2,700,000	1,064,797	1,635,203	
旅費交通費支出	7,900,000	6,434,583	1,465,417	
資料費支出	600,000	241,636	358,364	
通信費支出	4,000,000	1,042,144	2,957,856	
消耗品費支出	1,500,000	849,727	650,273	
印刷費支出	2,500,000	1,499,137	1,000,863	
事務室借室料支出	18,400,000	17,363,817	1,036,183	
事務室清掃料支出	1,050,000	856,800	193,200	
事務機等賃借料支出	4,500,000	4,492,401	7,599	
什器備品購入費支出	1,000,000	3,020,805	▲ 2,020,805	
總會費支出	4,300,000	3,601,584	698,416	
修繕費支出	1,000,000	47,250	952,750	
雑支出	5,600,000	10,045,409	▲ 4,445,409	注2
管理費支出計(ハ)	103,650,000	94,341,022	9,308,978	
(ロ+ハ)事業活動支出計(ニ)	412,200,000	371,649,205	40,550,795	
(イ-ニ)事業活動収支差額(ホ)	▲ 103,140,000	▲ 68,247,014	▲ 34,892,986	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
①特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入	0	1,408,000	▲ 1,408,000	
減価償却引当資産取崩収入	6,328,000	0	6,328,000	
地域振興事業積立資産取崩収入	90,000,000	290,000,000	▲ 200,000,000	注3
運営強化積立資産取崩収入	0	300,030,000	▲ 300,030,000	注4
特定資産取崩収入計(イ)	96,328,000	591,438,000	▲ 495,110,000	
投資活動収入計(ト)	96,328,000	591,438,000	▲ 495,110,000	
2. 投資活動支出				
①特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	4,641,000	5,347,345	▲ 706,345	
役員退職慰労引当資産取得支出	1,184,000	1,351,980	▲ 167,980	
減価償却引当資産取得支出	1,599,000	0	1,599,000	
地域振興事業積立資産取得支出	0	200,000,000	▲ 200,000,000	注5
運営強化積立資産取得支出	0	300,000,000	▲ 300,000,000	注6
60周年事業積立資産取得支出	0	0	0	
特定資産取得支出計(チ)	7,424,000	506,699,325	▲ 499,275,325	

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A)-(B)	備考
②固定資産取得支出				
什器備品購入支出	3,500,000	2,298,240	1,201,760	
固定資産取得支出計(リ)	3,500,000	2,298,240	1,201,760	
(チ+リ)投資活動支出計(ヌ)	10,924,000	508,997,565	▲ 498,073,565	
(ト-ヌ)投資活動収支差額(ル)	85,404,000	82,440,435	2,963,565	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計(ヲ)	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計(ヅ)	0	0	0	
(ヲ-ヅ)財務活動収支差額(カ)	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出	0	0	0	
(ホ+ル+カ)当期収支差額(コ)	▲ 17,736,000	14,193,421	▲ 31,929,421	
前期繰越収支差額(ク)	44,934,000	44,933,823	177	
(コ+ク)次期繰越収支差額(ケ)	27,198,000	59,127,244	▲ 31,929,244	

注1. COP10関連事業費支出による

注2. 東日本大震災義援金支出による

注3. 取崩収入のうち2億円は、国債の満期償還による

注4. 国債の満期償還による

注5. 国債の満期償還（注3）に伴う、国債の取得による

注6. 国債の満期償還（注4）に伴う、国債・公債の取得による

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、仮払金、未払金、預り金を含めている。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前 期	当 期
現金預金	36,810,046	54,588,586
未 収 金	3,640,217	2,911,449
前 払 金	7,592,726	3,099,448
仮 払 金	0	0
合 計	48,042,989	60,599,483
未 払 金	1,358,841	557,763
預 り 金	1,750,325	914,476
合 計	3,109,166	1,472,239
次期繰越収支差額	44,933,823	59,127,244